

## 中期目標の達成状況に関する評価結果

国立大学法人京都大学

法人番号：52

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b>            (1) 教育に関する目標            2. 中期目標の達成状況            (2) 教育の実施体制等に関する目標            &lt;特記事項&gt;            (特色ある点)</p> <p><b>【原文】</b>            新型コロナウイルス感染症の影響下における学生の学習機会を確保するための取組として、MOOCs やKoALA 等のオンラインを活用した学習システムのインフラについて情報推進機構を中心に整備を進め、教材の開発について国際高等教育院を中心に整備してきた経験を活かし、全学オンライン講義の整備を行っている。</p> <p><b>【申立内容】</b>  <b>【修正文案】</b> の通り、下線部分の文言を変更願いたい。</p> <p><b>【修正文案】</b>            新型コロナウイルス感染症の影響下における学生の学習機会を確保するための取組として、<u>本学の学習管理システム(LMS)であるPandA等のオンラインを活用した学習システムのインフラについて情報環境機構を中心に整備を進め、MOOCs(KyotoUx)、SPOC(KoALA)やオープンコースウェア(OCW)等の教材の開発について高等教育研究開発推進センターを中心に整備してきた経験を活かし、全学オンライン講義の整備を行っている。</u></p> <p><b>【理由】</b>            組織名称の誤りのほか、インフラの整備とオンライン講義の整備に関する事実の誤認があるため。</p>	<p><b>【対応】</b>            意見を踏まえ、以下のとおり修正する。            (修正内容)            「新型コロナウイルス感染症の影響下における学生の学習機会を確保するための取組として、学習管理システム(LMS)であるPandA等のオンラインを活用した学習システムのインフラについて情報環境機構を中心に整備を進め、MOOCsであるKyotoUx、SPOC (Small Private Online Courses) であるKoALA、オープンコースウェア(OCW)等の教材の開発について高等教育研究開発推進センターを中心に整備してきた経験を活かし、全学オンライン講義の整備を行っている。」</p>

中期目標の達成状況に関する評価結果

国立大学法人京都大学

法人番号：52

<p><b>【評価項目】</b>                  (Ⅱ) 研究に関する目標                  (1) 研究水準及び研究の成果に関する目標                  &lt;特記事項&gt;                  (優れた点)</p> <p><b>【原文】</b>                  ・・・・最先端研究を核とした世界トップレベルの国際研究拠点 (WPI) として、平成28年4月に高等研究院を設置している。</p> <p><b>【申立内容】</b>  <b>【修正文案】</b> の通り、下線部分の文言を変更願いたい。</p> <p><b>【修正文案】</b>                  ・・・・最先端研究を核とした世界トップレベルの国際研究拠点 (WPI) <u>を展開する組織</u>として、平成28年4月に高等研究院を設置している。</p> <p><b>【理由】</b>                  高等研究院内に設置された物質－細胞統合システム拠点 (iCeMS) 及びヒト生物学高等研究拠点 (ASHBi) がWPIであり、高等研究院自体はWPIではないため。</p>	<p><b>【対応】</b>                  意見を踏まえ、以下のとおり修正する。                  (修正内容)                  「・・・最先端研究を核とした世界トップレベルの国際研究拠点 (WPI) を展開する組織として、平成28年4月に高等研究院を設置している。」</p>
--	---